

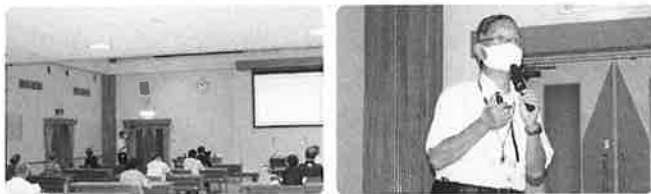
多様な性を理解しよう

～よくわかるLGBTs～

【共に生きる」人権学習講座4回目】

今回で4回目となった人権学習講座では、LGBTs（性的マイノリティー）について講師の市社会同和教育指導員大島信行さんの講義やDVD作品で理解を深めました。

マンガやテレビドラマではLGBTsに関する作品をよく見かけます。現実のわたしたちの周りでは、その存在に気付いていないのかもしれませんが、各種の統計からも明らかのように、確実に存在し、偏見や差別に苦しんでいます。今回の講座で、LGBTsの人も、そうでない人も誰もが性の多様性を尊重し合うことが大切だということ学びました。



初心者大歓迎の健康マージャン！

【久保田生活クラブ・健康マージャン教室】

全8回の健康マージャン教室が9月1日（火）にスタートしました。昨年度から始まり2年目となる今回は、参加者を初心者に限定して募集を行いました。

3ない（飲まない・吸わない・賭けない）の健康マージャンは楽しみながら脳トレ効果が期待出来ると近年、注目されています。

参加者は、講師の久保田健康麻雀倶楽部の皆さんから、まずは牌の呼び方、並べ方やゲームの進め方など基本的な知識を学びました。その後は実戦形式でゲームを進めながら、詳しく解説を受けて少しずつマージャンの楽しさを覚えていっています。



さがバルーンフェスタの魅力語る

～気球に乗せて佐賀平野をめぐる～【思斉館大学5回目】

9月17日（木）の思斉館大学では、講師に佐賀熱気球パイロット協会 競技委員長の笹川和朗さんと佐賀市観光振興課バルーン係 野田大介さんにバルーンフェスタの魅力についてお話を伺いました。

野田さんからは熱気球・バルーンフェスタの歴史や経済効果などを分かりやすく、また、笹川さんからはパイロットの立場から競技の内容やその難しさなど、失敗談など実体験を交えながら面白おかしく教えてもらいました。

地上にある工場の煙突から出る煙でも風向きを読む参考になることなど、競技者ならではの話も聞け、バルーンの新たな魅力を感じる事が出来ました。久保田が大会会場のすぐ側という恵まれた場所にあることをうれしく感じました。



おいしいピザパンが出来ました！

【久保田生活クラブ・食をたのしむ教室1回目】

多彩な料理で食を楽しもう！と題した「食を楽しむ教室（全3回）」の1回目は、久保田では今までやったことなかった「パン作り教室」を9月25日（金）に開催しました。3密を避けるために、午前・午後10名ずつに分かれて、パン教室講師橋詰美代先生の指導のもと、ピザパン作りに挑戦。

新公民館となり主催講座では初の調理の実習で、焼き立てのパンの香りが立ち込めると歓声上がり、受講生からは「とても楽しかった」「おいしそうなパンが作れた」「これからも、パン教室を開いてほしい」などの感想を頂き、初めてのパン作り教室は好評となりました。



薬と健康

【思斉の郷「久保田塾」6回目】

9月25日（金）に、江口薬局薬剤師の江口佳徳さんをお迎えして、「薬と健康」についてご講義頂きました。

江口さんの話を聞き、薬とは、病院の処方箋により頂く薬の他に、サプリメントや麻薬及び向精神薬、毒物及び劇薬、農薬など幅広く、また身近に存在していることを実感しました。健康を維持するためには生活習慣を見直し、適度な運動と食生活を考えることが大切で、自分だけの判断で安易に薬に頼らず、近くの薬剤師に相談をしてほしい。まずは、かかりつけ薬剤師・薬局を持つことをアドバイス頂きました。健康寿命を延ばして、人生を楽しく過ごすための大切なお話でした。

